

## 第35回 放射能対策検討特別委員会

平成25年3月14日(木曜日)午後 1時30分開会

### 出席委員(13名)

委員長	早乙女 順子 君	副委員長	齋藤 寿一 君
委員	鈴木 伸彦 君	委員	大野 恭男 君
委員	伊藤 豊美 君	委員	磯 飛 清 君
委員	中村 芳隆 君	委員	金子 哲也 君
委員	君島 一郎 君	委員	室井 俊吾 君
委員	山本 はるひ 君	委員	吉成 伸一 君
委員	玉野 宏 君		

### 欠席委員(なし)

### 出席議会議務局職員

議会議務局長 兼 議事課長	渡 邊 秀 樹 君	課長補佐兼 議事調査係長	石 塚 昌 章 君
書記	若目田 治之 君	書記	人見 栄作 君
書記	小 磯 孝 洋 君		

### 議事日程

1. 開 会
2. 委員長あいさつ
3. 審査事項  
陳情審査  
・ 陳情第1号 「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく適切な対応を求める陳情書
4. その他
5. 閉 会

開会 午後 1時30分

開会の宣告

渡邊議会議務局長 それでは、皆さん、

お疲れさまでございます。

ただいまより第35回を迎えます放射能対策検討特別委員会を開催いたします。

委員長のご挨拶、その後の議事進行につきましては、委員長の進行という形で進めていただきたいと思います。よろしく申し上げます。

委員長挨拶

早乙女委員長 皆さん、こんにちは。

本日、第2回3月定例議会における放射能対策検討特別委員会のご出席をいただきまして、ありがとうございます。

今定例会に当特別委員会に付託された案件、陳情第1号1件でございます。各位におかれましては、慎重なる審査をしていただきまして、円滑な進行にご協力くださいますようお願い申し上げます。ただいまから、放射能対策検討特別委員会を開会いたします。

その前に、議事に入る前に、きょう傍聴者がおりますので、審議の審査に公開とすることということでご異議ございませんね。

〔「異議なし」と言う人あり〕

早乙女委員長 異議がございませんので、陳情の審査を公開といたします。

委員会条例第17条に基づき、これを許可いたします。

陳情第1号の意見、討論、採決

早乙女委員長 では、早速審議に入らせていただきます。

では、皆さんのところに資料、お手元に配付されているかと思えますけれども、陳情第1号「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく適切な対応を求める陳情をただいまから議題といたします。

陳情1号に関しては、陳情の趣旨として、那須塩原市が、原発事故子ども・被災者支援法に規定する支援対象地域に指定されるよう国及び県に対して意見書を出してほしいという内容でございます。

もう皆さんのところに陳情文はお渡ししてありますので、これについて皆さんからご意見を伺いたいと思います。

委員の皆さん、何かございますか。

〔「これについてですか」と言う人あり〕

早乙女委員長 はい。この陳情の審議に入りますので、陳情に関してのご意見ありますか。

中村委員 私どもの柔仁会は、これの件につきまして議論させていただきましたが、まさにそのとおりということで、陳情のとおり採択をしていただきたいということで決まっておりますので、結論をお伝えしておきます。

以上です。

早乙女委員長 そのほか何かございますか。

山本委員。

山本委員 この原発事故子ども・被災者支援法については、これは去年決まりまして、那須塩原市においても、皆さんご存じのように、線量が高いということで福島と変わらない地域でありますので、福島でされることは同じようにこの那須塩原市でもやっぱりきちんと国が手当てをしてほしいということで、この陳情につきましては当然もう

出すべきだというふうに思っております。

以上です。

早乙女委員長 そのほか。

磯飛委員。

磯飛委員 私ども致知の会におきましても、県境を基準にこのような国の制定したものは、やはり人体あるいは生命に影響する、それを地図上だけの境界で区切るということはお門違いだという意見がありましたので、そういったことも踏まえまして、致知の会としても採択という結論であります。

早乙女委員長 今、2つの会派とひとり会派の委員から意見が出ましたけれども、そのほかのこの特別委員会の委員の方で何かご意見ございますか。

金子委員。

金子委員 私どものほうでも同じ意見でございます。

早乙女委員長 そのほかの方で、何か違う意見とかということはございませんか。

〔「ありません」と言う人あり〕

早乙女委員長 ありませんか。

では、ほかにご意見等もございませんようなので、これで意見を聞くということを終了することでご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

早乙女委員長 では、異議がないものと認め、よって、この陳情に関する討論でございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

早乙女委員長 討論はございませんか。

〔「はい」と言う人あり〕

早乙女委員長 では、討論がないようですので、討論は終結いたしまして、ここで採決いたします。

皆さん、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

早乙女委員長 異議なしですか。

では、この陳情を全員一致で異議なしということで、採決するというので決まりました。陳情第1号「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく適切な対応を求める陳情は採択すべきということに決しました。

以上で、きょうの陳情の審査は終了いたしました。

よろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

早乙女委員長 では、このきょうの35回の特別委員会、以上で陳情審査終了いたしました。

これが終わりましたから、今度、全協のほうに意見書案を提出いたしまして、皆さんから了解を得たら本会議のところで再度意見書を採択するという流れになりますので、ご承知おきください。

とりあえず、今議会の特別委員会の審査はこれで終了いたします。

ここで、ちょっと暫時休憩いたします。

休憩 午後 1時40分

再開 午後 1時41分

早乙女委員長 ただいまから、休憩を閉じて再開いたします。

その他

(その他について協議)

閉会の宣告

早乙女委員長 では、ないようでしたら、第35回

放射能対策検討特別委員会をこれにて終了いたします。

閉会 午後 2時38分